



学園記念ホール
スタンドグラス



Information From

Nichi-On

since 1903

— 創立104周年 —

The Campus News

日本音楽学校 幼児教育科 学生向情報

10月号
2007. 第132号
編集発行 学園事務局

《10~12月の行事予定》

1年生		2年生	
10/ 2(火)	追再試験 (月曜日振替)	10/ 2(火)	追再試験 (月曜日振替)
3(水)	後期授業・セメスター実習開始	3(水)	後期授業開始
12(金)	教養講座	12(金)	教養講座
27(土)	月曜日振替授業	27(土)	月曜日振替授業
12/ 1(土)	補講日	12/ 1(土)	補講日
20(木)	保育研究発表会 準備	20(木)	保育研究発表会 準備
21(金)~22(土)	保育研究発表会	21(金)~22(土)	保育研究発表会
12/24(月)	振替休日	12/24(月)	振替休日
12/25(火)	冬期休暇開始	12/25(火)	冬期休暇開始
2008/1/7(月)	授業開始	2008/1/7(月)	授業開始

行事予定は追加・変更になることがありますので学内掲示等に注意して下さい。



後期に向けて

幼児教育科長

杉本 信



残暑厳しかった夏の終わりに呼応するように、前期の定期試験・追再試験を終え、後期に突入しました。まず、前期を振り返って、1年生は幼児教育科のさまざまな授業を初めて体験し、幼児教育・保育の中で自分に対して自信が持てた所を見つけた学生、逆に自分にとって不得手な所を見つけた学生もいたでしょう。2年生は特に6・7月に集中して体験した実習によって、自信を深め、意欲を高めた学生、逆にもっとこうしたらよかったと反省した学生もいたでしょう。後期に向けて、良い所を見つけた人は、さらにそれを伸ばして、これからの学校生活や就職活動に役立ててほしいと思います。逆に不得手な所や反省点が出てきた人は、それを克服するための時間として後期の学校生活を有効に活用してほしいと思います。

また、例年のことですが、年末に向けて全員で取り組む保育研究発表会が控えています。2年生は特別卒業研究の中でこれまで培った知識・技能をいかした集大成として、1年生はこれまでの学習を十分いかした発表として取り組んでいくことになります。良い研究、良い発表にするためには、楽しいことばかりでなく、困難なことも出てくるでしょう。しかし、それらを克服して成し遂げた達成感はいみんなの財産です。ぜひ、来年3月には、泣いて笑って送られる人、送る人になれるようがんばってほしいと思います。





AED設置について

保健室 児島 智美

AEDは、《自動体外式除細動器》という医療機器です。駅やホール、運動施設などの公共施設では設置されています。本校でも、事務局前の他に、「東京聖星校舎入り口」「音楽学校6号館校舎入り口」「高等学校西側校舎入り口」の3箇所に新たに追加設置されました。学園教職員対象にAEDの取り扱い説明と実践を9月21日に終え、そして東京消防庁が行う応急手当講習を受講した学生や生徒も多くおります。1回の講習で確実に出来るとは限りませんので、機会があるときはいつでも学んで欲しいと思います。AEDを使う上での注意点は次の通りです。



駅で見かけるAED
左:東急線
右:JR線



2号館東京聖星校舎入り口



6号館校舎入り口(6-1教室の壁面)



3号館高校西側(下駄箱側)校舎入り口

- ◆ 1歳未満の乳児には使用できません。
- ◆ 体が、水で濡れている時は。胸を乾いたタオルなどでふきとってから使用する。
- ◆ ペースメーカーを確認した場合は、電極パッドを3cm以上離して貼ること。
- ◆ 貼り薬や湿布薬は、はがしましょう。それから胸を拭き電極パッドを貼りましょう。
- ◆ 濃い胸毛があるときは、一度電極パッドを貼ってからのはがします。それから、改めて新しい電極パッドを貼ります。
- ◆ 通電する場合は、傷病者に触れないこと。



教職員対象説明会(9/21)

除細動の効果には、<時間の経過>が大きく影響し、1分経過するごとに7~10%の生存率が低下してしまいます。できるだけ早く除細動を使うことが、傷病者の生死を決めてしまいます。傷病者を発見した時には、119番通報とAED！（7歳以下の場合は2分間の心肺蘇生の後に119番通報）といわれています。AED機器の下に使用方法を記載したポスターも掲示しました。ポスターだけでは分からない場合は、いつでも使い方をお教えしますので、保健室にいらしてください。

研究紀要について



本校研究紀要（第8号）が発刊され、下記の論文が掲載されています。図書館でお読みください。

論文タイトル	筆執者
保育内容・環境における会話を通して進める授業の実践	今井 正江
キャンパス移転に関する学生・教員の意識調査と東京臨海副都心 ～特別卒業研究より～	大西 貢司
運動会における表現の取り扱いについて(1)	亀田 みづほ
日本音楽学校における学生相談のあり方に関する検討 その2 ～「新入生」を対象としたGHQ精神健康調査票を用いたアンケート調査を中心に～	亀井 哲宏
保育者養成機関における歌唱擁護指導の意識に関する研究	三小田 美穂子
幼児教育科専門学生における幼稚園実習前後の不安・不安解消と保育者効力感との関係	杉本 信
保育士・幼稚園教諭養成校の学生のもつ保育者イメージ ～入学後最初の実習前後の比較～	富岡 麻由子
教育実習における手作り名札の意義についての一考察 ～幼児との信頼関係の入り口を考える～	並木 真理子
未明文学を構成する三要素「義憤・哀泣・憧憬」についての一考察 ～『赤いろうそくと人魚』の作品を通して～	三澤 裕見子
ピアノ学習における即興演奏に関する研究	陸路 和佳
保育における教材としての絵本に関する研究 ～幼稚園・保育所・家庭への実態調査より～	諸井 泰子
ドラマ（劇あそび）の授業内容に関する研究	山本 直樹 圓佛 意知